

高SSH・探究News

Vol. 34

発行日：令和4年1月31日（月）
発行：山口県立下関西高等学校



グローバル人材の育成に向け、英語を活用する活動を実施しました。



留学生と一緒にフィールドワーク

将来のグローバル人材の育成に向け、本校では、英語を活用した多様なプログラムを実践しています。近年では新型コロナウイルス感染症を防ぐため、様々な活動が制限されているところですが、機会を捉えては直接英語に触れる機会をつくるとともに、オンラインを活用した新たな取組に挑戦するなど、積極的に推進しています。

探究科の2年次生が留学生と鉄輪温泉でフィールドワークを行いました。

12月14日（火）から始まった校外研修において、探究科の2年次生が留学生と大分県別府市の鉄輪温泉でフィールドワークを行いました。11月に行った立命館アジア太平洋大学訪問に続き、このたびもオールイングリッシュでの活動です。フィールドワークのテーマは、生活の知恵を活かした持続可能なまちづくりで、10グループに分かれてあらかじめ決められた史跡などを巡りながら、留学生のスマートフォンのアプリに示されたタスクに挑戦しました。タスクには、史跡の写真撮影や留学生へのインタビュー、アプリで配信された質問に英語で答えるなどがありました。いずれのグループにおいても、留学生から助言をもらいながらそれぞれのミッションを遂行することにより、鉄輪温泉で古くから取り組まれてきたまちづくりの工夫を、学ぶことができました。夕食後、それぞれのグループがフィールドワークで学んだ成果をスライドにまとめ、3分間で発表しました。短い時間で作製したスライドでしたが、それぞれのグループが充実した活動に取り組めたことがよく分かるものでした。



鉄輪温泉の湯煙をバックに留学生と



英語でのやりとりにも慣れたよ



フィールドワークをまとめたプレゼンテーションの中で、鉄輪温泉の秘密が次々と明らかに！？

マレーシアから来日した留学生と交流しました。

マレーシアから来日した留学生との交流会を、夏休みに続き、12月27日(月)にもオンラインで開催しました。このたびの留学生も、前回同様、日本各地の国立大学で学ばれているみなさんで、



少し難しいけど、英語が通じた！

その多くは4年生です。交流会には1

年次生から探究科の生徒が8人、2年次生から普通科と探究科の生徒がそれぞれ1人参加しました。このたびは、これまで留学生に尋ねてきた「日本の大学に留学するきっかけ」に加えて、留学生1人ひとりに「日本の大学に留学して、いま学んでいること」を英語で紹介していただきました。1時間半の短い時間でしたが、会話の弾む交流会でした。



みんな笑顔、仲良くなりました

1年次生が課題研究等の成果を英語でプレゼンテーションしました。

2学期末考査が終了した後、普通科の1年次生はコミュニケーション英語Ⅰの授業で、探究科の1年次生は総合英語の授業で、英語によるプレゼンテーションに挑戦しました。9月の総合的な探究の時間(本校では、「NCA」と呼んでいます。)で発表した課題研究の成果(普通科のみ)や、10月の基礎探究の授業で報告した夏休みディスカバリープロジェクトの成果(探究科のみ)を基に、英語によるスライドをグループに分かれて作成しました。それぞれのグループで、タブレット端末のGoogle Slidesを用いて共同作業を行い、日本語でつくったポスターとは一味違ったスライドを完成させることができました。発表会はそれぞれのクラスで2時間かけて行われ、発表と質疑応答の両方で英語の活用にチャレンジしました。発表会の後に行った振り返りには、「一度日本語で発表したものだったので、考えながら英語で説明することができた。」や「英文を覚えてきたが途中で分からなくなりました。しかし、言い換えをしながらなんとか発表を続けることができた。」などの意見がありました。各グループとも工夫しながら、発表を終えることができました。



発表者も聴衆もみんなドキドキ

探究科の1年次生が課題研究のテーマ設定に挑戦

探究科の1年次生が、12月15日(水)から基礎探究の授業等において、来年度から始まる課題研究のテーマ設定に取り組んでいます。発展探究の授業で行う課題研究では、生徒自身が普段の授業や日常生活で感じた疑問から課題を設定し、その課題を1年間かけて調査、観察、実験等の手法を用いて解決します。1年次生は、これまで西高海峡ディスカバリーや夏休みディスカバリープロジェクト、リレー探究等を通して課題の発見に取り組むとともに、基礎探究の授業で行った国語や数学等の講座で課題解決の方法を学ぶことができました。さらに、2年次生の発展探究中間報告会等を参観し、課題研究の取組を直接知ることができました。そして、いよいよこれから自分たち自身で課題解決に取り組めます。より魅力的なテーマを設定できるよう努力しましょう。



課題研究のアイデアをたくさん出すぞ！